

## 『グランドミッドタワーズ大宮』の主な特徴

### ①ビッグターミナル「大宮」駅から徒歩7分の19,300㎡超の広大な敷地に誕生



- ・14路線が乗り入れるビッグターミナル「大宮」駅からわずか徒歩7分、19,300㎡超の敷地に誕生する超高層ツインタワーマンション。
- ・敷地は緑豊かな氷川参道に寄り添うように位置しており、「駅前の利便性」と「緑豊かな生活」の何れも享受できる住まいにふさわしい立地。
- ・「現代の御屋敷の創造」を目指し、日本建築の要素を取り入れた大規模プロジェクト。

### ②敷地内にはセキュリティに守られた3,200㎡超のプライベートガーデンを計画



- ・約50種、約5000本もの植栽を配した広大な庭はコンセプトに沿って「回遊式庭園」とした。
- ・一般的に見られる「公開空地」ではなく、セキュリティ内に、入居者専用のプライベートガーデンを計画。

## 『グランドミッドタワーズ大宮』の主な特徴

- ③27階に設けたビューラウンジや、無料で使えるフィットネスジムなど、多彩な共用施設が充実しカーシェアリングやレンタサイクルも導入



大規模マンションならではの充実した共用施設

- ・27階に設けられたビューラウンジやゲストルーム。
- ・フィットネスジムやライブラリーの無線LANは無料で使用可能。
- ・その他、ゴルフスタジオ、シアタールーム、グルーミングルームなど多彩な共用施設。
- ・入居者なら誰でも使えるカーシェアリングや電動アシスト付自転車によるレンタサイクルも導入。

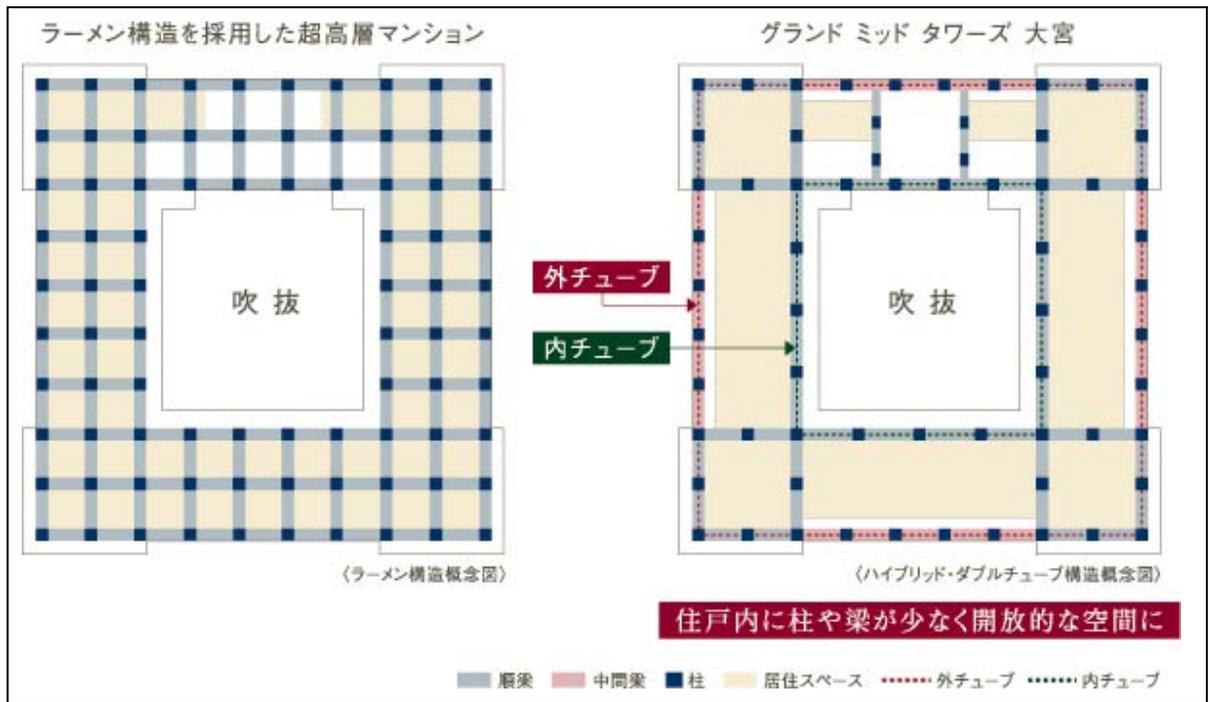
- ④マンション内への出店は国内初となる、入居者専用の「セブンイレブン」が開業予定



- ・国内初となる、入居者専用の「セブンイレブン」がマンション内に開業予定。
- ・飲食物の取扱いの他、ATMの設置、宅急便の取扱いなど、マンションライフがより便利で快適になります。

## 『グランドミッドタワーズ大宮』の主な特徴

⑤鹿島建設施工による、日本初の「ハイブリッド・ダブルチューブ」を採用(特許申請中)



- ・日本初の超高層ビル「霞が関ビル」を始め、幾多の実績を築く「鹿島建設」が設計施工。
- ・建物の外周と内周に柱が2重に並ぶ「ダブルチューブ構造」により、住戸内に張り出す柱や梁を減らし、居住スペースの開放感を高めました。
- ・外周の1つの面に順梁工法と中間梁工法を同時採用する日本初の「ハイブリッド・ダブルチューブ」により、さらに開放的な室内環境を実現しました。

## グランドミッドタワーズ大宮全体概要

|          |  |
|----------|--|
| 物件名称     | グランドミッドタワーズ大宮  |
| 所在地      | さいたま市大宮区下町3-7-11(地番)   |
| 交通       | 京浜東北・根岸線、埼京線、高崎線、宇都宮線、湘南新宿ライン「大宮駅」より徒歩7分   |
| 地域       | 商業地域   |
| 敷地面積     | 19,383.82㎡   |
| 建築面積     | 7,487.03㎡  |
| 延床面積     | 99,991.53㎡   |
| 構造・規模    | 鉄筋コンクリート造地上30階地下1階   |
| 建築確認番号   | 第HPA-08-01417-6号(平成22年6月1日)他   |
| 総戸数      | 941戸<br>(他にフィットネスジム1戸、ゲストスイート2戸、ゲストルーム2戸、ビューラウンジ2戸、シアタールーム1戸、グルーミングルーム1戸、事務所3戸、管理事務室1戸等) |
| 建物竣工時期   | 平成22年12月6日(スカイタワーを含む第1期)<br>平成23年8月下旬予定(フォレストタワーを含む第2期)                                  |
| 入居開始時期   | 平成23年2月26日予定(スカイタワー)<br>平成23年9月下旬予定(フォレストタワー)  |
| 事業主(売主)  | 近鉄不動産株式会社 鹿島建設株式会社 小田急不動産株式会社  |
| 販売提携(代理) | 三井不動産レジデンシャル株式会社 近鉄不動産株式会社 小田急不動産株式会社  |
| 設計・施工    | 鹿島建設株式会社   |
| 管理       | 近鉄住宅管理株式会社   |

※掲載の概要は、平成23年2月時点のものです。

本件に関する報道関係のお問合せ先 近鉄不動産株式会社 首都圏事業本部首都圏販売部 田中・高野 TEL:03-3271-5550

近鉄不動産株式会社 企画部 矢野・橋本 TEL:06-6776-3057

本件に関する一般のお客様のお問合せ先 『グランドミッドタワーズ大宮』レジデンスギャラリー TEL:0120-941-038  
11:00~18:00(火・水曜日定休)

※当資料は、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会で配布しております。

